



がやつて  
きた

エピソード  
1

PHOTO/Hirofumi Okazawa  
TEXT/Mika Kawano

鹿沼72CC (栃木)

# 今年は6月1日 鹿沼の夜空を彩る

筑波コース  
1番 366Y パー4  
クラブハウス正面に広がる  
打ち下ろしのパー4。  
ティーイングエリアからは  
鹿沼市の街並みを眺められる



筑波コースの1番と3番に花火師が  
特設花火台を設置。文字通り目の前  
で大きな花火が打ち上げられる

10



都内から車で約90分、広大な土地に筑波コース18ホール、男体コース18ホール、富士コース9ホールの変化に富んだ45ホールが広がる

11

がして鳥肌が立ちました」、「大輪の花火は圧巻。日々の疲れが癒やされました」など感動の声が毎年多く寄せられているほか、今年は1月に発生した能登半島地震からの復興を願って「能登地震復興応援花火」が打ち上げれることになった。

鹿沼市後援の鹿沼さつき祭り協賛で実施されるこのイベントの収益金の一部は地域の医療従事者基金に寄付される。入場料約はコースのホームページから。バイキング食べ放題が付いた入场券もあるが人気のため残りあとわずか。クラブハウス外周から観賞するチケットはまだ余裕がある。

夏の初めの一夜に夢のような世界を体験してみてはいかが?



**ひと足早い夏が  
ゴルフ場にやつてくる**

初夏の夜空を彩る恒例の花火イベントが今年も鹿沼72CCで開催される。

ゴルフ場と花火はミスマッチに思われるが、栃木県最大規模の45ホールを有し小高い丘陵地にある鹿沼72CCでは、全国でも珍しい「ゴルフ場で花火」をテーマにした催しを毎年実施しており今回が4回目になる。

開催は6月1日。筑波アウトコースの1番と3番ホールから打ち上げを行い上空300メートルに直径300メートルを超す大輪の花を咲かせるド迫力の一尺玉を含む1000発が華やかに夜空を染め上げる。

「花火が降ってくるような感じ